



iwork-pro.jp

コミュニケーション広報ツール

2023

10

アイ・ワーク News

iwork News Vol.6

クリックして
Webサイトへ
アクセス



Let's

Challenge!!

FYPチャレンジプログラム

皆様、どうもチャレンジャーの元永です。いきなりですが最近チャレンジしてますか？

……さすが! みなさんもチャレンジャーですね!

さて、そんなチャレンジャーが多い弊社ですが、大学生協事業連合様の体験型学び講座である「FYP(First Year Program in KYOTO)」におけるチャレンジプログラムの一環で、大学1年生を受け入れて課題に取り組んでおります。

昨年に引き続いての学生の受け入れですが、今回は京都にある老舗企業M社に対しての企画提案を予定しております。(具体的な提案内容はまた後日報告いたしますので乞うご期待☆)

提案に向けた事前準備、企画案考案等を学生さんと一緒に行い、自分の大学1年生だった頃を猛省しながら日々刺激を受けております。

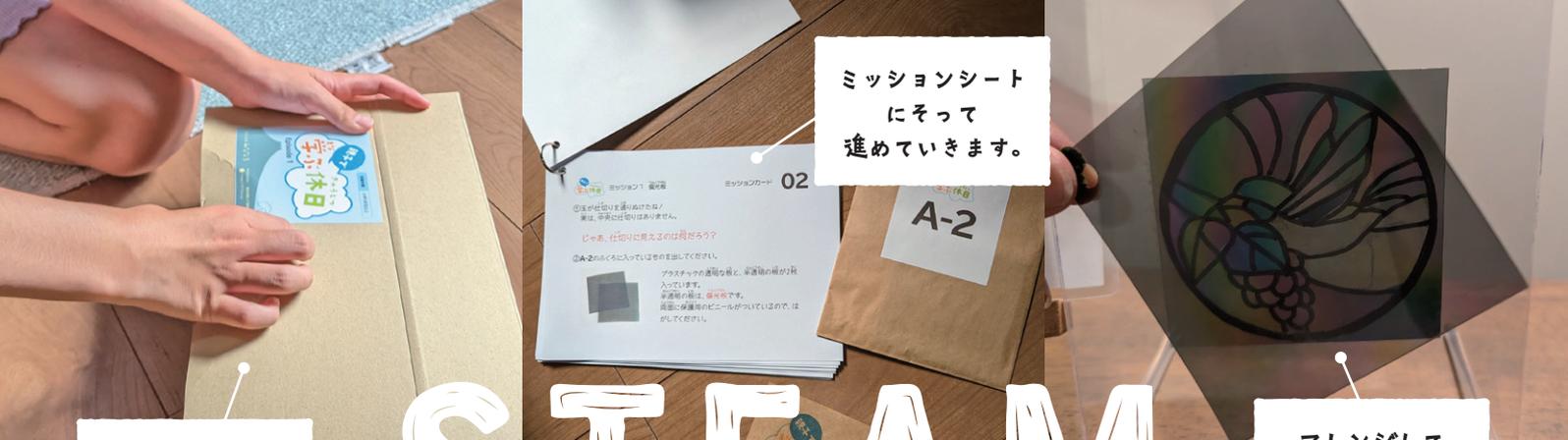
提案先の企業M社において先日、ご提案に際したヒアリングの機会を頂き、学生さんと一緒に企画提案に向けたヒアリング・相談等のお時間を頂きました。まだ企画自体は現段階では素案に過ぎませんが、アイデアや発想は企業の方々も「自分たちでは絶対に思いつかない!」とお言葉を頂きました。

我々社会人は、それなりの経験や知識を得ているという点で、学生さんに比べて一日の長があるかもしれません。しかし学生さんの視点は、業界の常識やいわゆる「当たり前」の考えがまだ浅い分、新しい角度でのもの見方やアイデアが、企業さんにとっても価値のある提案になるのではないかと考えています。

どうしても日々の業務や生活に追われて、毎日の目の前にあることを消化するだけで精一杯だと思いがちです。しかし、学生さんたちと一緒に取り組む時間を通じて、もっと新しいことにチャレンジしないと!と思うきっかけになっております。

この「iworkNews」も新しいチャレンジの一つです。もっともっと面白く新しいことにチャレンジしていきますので何卒宜しくお願いいたします!!





ミッションシート
にそって
進めていきます。

気持ち先走って
ハコを破って
しまいそう。

アレンジして
夏休みの
宿題にしました。

STEAM

SCIENCE TECHNOLOGY ENGINEERING ART MATHEMATICS

親子で学ぶ休日

～親が学んだ休日？～

※STEAMとは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学・ものづくり)、Art(芸術・リベラルアーツ)、Mathematics(数学)の5つの単語の頭文字を組み合わせた教育概念です。

6月の全職員研修で講演いただいた株式会社みななる 石川輝記様よりSTEAM体験教材「親子で学ぶ休日」をご提供いただいたので、夏休みに暇を持って余す小5女子と小2男子とともに体験させていただきました。

ワクワクで箱を開けると、小分けにされた袋がたくさん入っていました。一緒に入っているミッションシートにしたがって、たくさんのミッションをクリアしていきます。

順番にAのミッションからスタート。これだけでもなかなかのボリューム。不思議な現象にびっくりして、その原理をわかりやすく解説してもらって、まだわからないところは親が噛み砕いて説明します。(親もわからないところはLINEで教えてもらえます)Aのミッションが気に入った小5女子はこれをアレンジして夏休みの自由研究にしました。気に入らなくて満足してしまったのか、小5女子はここでリタイア(笑)残りは小2男子と進めました。小2男子は全てのミッションが終わった後のプレゼントが気に入り、家にいるときはずっといじっています。

子供に「すごい!」と思ってもらえるミッションが親に用意されていたり、教材が身近なものでできたり、子供のお手伝いではなくまさに「親子で学ぶ」機会となりました。子供の好きなものや興味のあるものを理解していたつもりでしたが予想外の反応が返ってきて子供のことも学べたと思います。

子供たちはまだまだ「勉強=つまらない」と思う年頃ですが、楽しんで学べることを見つけられるように、このような機会をたくさん与えてあげたいと思った夏休みでした。



“デジタルかあさん”
ディレクター 横瀬
M.YOKOSE

